

5月市長定例記者会見 陸上競技場1日、市民プール3日オープン



新装オープンする市民プール

市民プールオープン

6月3日（土）北秋田市民プールがオープンします。

当日は多彩な催しを予定していますので皆さんぜひご参加下さい。

なお、先着200名の方に記念品を差し上げます。

*午後からプール・トレーニングルームは個人開放となります。

当日の利用料は無料です。

◎お問い合わせ

鷹巣体育館 ☎62-3800

市長定例記者会見が5月10日、役所で行われ、昨年から工事を進めていた「鷹巣陸上競技場」、「北秋田市民プール」の概要を説明しました。

市民プールは、これまで利用していた既存のプールが、（仮称）中岱橋に連結する太田川口線の拡幅計画にあるため、昨年の秋頃から新設工事が進められていました。

総事業費4億9516万円で、鉄筋コンクリート造一部2階建て、2階部分は大断面集成材構造となっており、1階のプールは、競泳プール、歩行プール、幼児プール、また、心肺機能を高め肺炎予防を中心とした健康増進、さらに介護予防を目的とした潜水用プールがあり、採暖室も完備されています。

また、2階のトレーニングルーム

には、ウェイトマシン5台、ランニングマシン3台、バイク5台、ステップマシン2台などのトレーニング機器を備え、あらゆる年齢層に応じた体育施設となっています。

岸部市長は機材の搬入等の説明をし、特徴でもある潜水用プールについて、「シュノーケリングは足、ひざ、腰の運動機能の保持に良く、心肺機能の強化に大変良い。今後はスキndaイビングのコースも開きたい」と述べました。

また、第3種公認継続に伴う改修工事が行われている鷹巣陸上競技場のリニューアルは、全天候型舗装材（スーパード）の張り替えと観覧席の部分改修が主で、総事業費は7655万円で一般利用は6月1日から。

岸部市長は「9月に行われる、県北高校新人、全県高校新人の陸上競技大会を誘致したい」と述べました。

市長日誌	20日（木）	21日（金）	24日（月）	25日（火）	26日（水）	27日（木）	28日（金）	29日（土）	30日（日）	1日（月）	9日（火）	10日（水）	11日（木）	12日（金）	15日（月）
定例記者会見を開催 元鷹巣町議故細田興市さんの叙勲伝達式に出席 元合川町議故金田仁市さんの叙勲伝達式に出席 公開番組「ラジオ深夜便のつどい」収録にあたり歓迎の挨拶 合川町商工会青年部通常総会後懇親会に出席 鷹巣町商工会青年部通常総会懇親会に出席 秋田わか杉国体実行委員会総会に出席 阿仁クマ牧場を視察 第146回秋田県市長会に出席 北秋田市民病院（仮称）建設委員会に出席 五輪選手を称える夕べに出席 鷹巣中央公園桜を観る会に出席 第45回全県選抜高等学校柔道大会・第9回全県選抜高等学校女子柔道大会開会式に出席 阿仁河川公園さくら植樹祭に参加 元阿仁町議高堰鐵彌さんの叙勲伝達式に出席 北秋田市上小阿仁村病院組合正副管理者会議に出席 北秋田市老人クラブ連合会総会に出席 定例記者会見を開催 秋田県北部テクノプラザ平成18年度総会に出席 北秋田市民病院（仮称）にかかる協議のため厚生労働省を訪問 北秋田市観光協会通常総会懇談会に出席 人権擁護委員に委嘱状を伝達 森吉山通年観光対策協議会に出席 社団法人北秋田建設業協会第41回定時総会懇親会に出席															

市長日誌

4/16
5/15

叙勲受章おめでとうございます

政府は「みどりの日」の4月29日付けで、平成18年春の叙勲受章者が発表しました。

北秋田市からは、地方自治功労で元合川町議会議員の松橋三郎氏、保健衛生功労で元（社）秋田県医師会常任理事の盛岡敬二氏が「旭日双光章」、更生保護功労で保護司の鎌田幸藏氏が「瑞宝双光章」、水位観測業務功労で元米代川水系小阿仁川根田水位観測所観測員の櫻田日出雄氏、消防功労で元合川町消防団副団長の澤藤正一氏が「瑞宝単光章」を受章されました。

受章された5氏は長年にわたる尽力した功績が認められたものです。

また、元阿仁町議会議員の高堰鐵彌氏が、高齢者叙勲で「旭日単光章」を受章され、5月1日、北秋田市役所で行われた伝達式で、秋田県北秋田地域振興局長から書状が手渡されました。

瑞宝双光章



鎌田幸藏 氏
（緑ヶ丘・71歳）

昭和47年10月に保護司を委嘱されて以来現在までの33年余にわたり、社会奉仕の精神と人間愛に徹して多くの保護観察対象者の改善指導に熱意を持って取り組まれました。犯罪予防活動では、非行防止のための地域住民集会等を展開し、地域住民の安全福祉増進及び更生保護思想の普及に尽力されました。

旭日双光章



盛岡敬二 氏
（花園町・76歳）

昭和55年に秋田県医師会役員に就任してから平成6年3月まで、産業医部会、労災部会、救急医療部会などの担当役員を永きにわたり務められました。特に昭和47年から平成6年までに22年間を一貫して職場における安全衛生管理体制の充実に尽力され、産業医としての産業医学の専門知識の普及に寄与されました。



松橋三郎 氏
（下杉・76歳）

昭和51年3月に旧合川町議会議員に当選以来、平成16年3月まで7期26年の永きにわたり在職し、町政発展のため尽力されました。特に昭和55年からは一貫して教育民生常任委員会に席を置き、高邁な政治姿勢と信念をもって、議会の円滑な運営、住民福祉の向上と教育・文化の発展に多大な貢献をされました。

旭日単光章



高堰鐵彌 氏
（阿仁戸島内・88歳）

昭和34年11月に旧阿仁町議会議員に当選以来、同60年11月まで4期16年の永きにわたり在職し、町政発展のため尽力されました。広大な行政面積を有し、その約90％が山林原野である山間高冷地の町で、基幹産業である農林業の振興、生活・教育環境の整備に傾注され、生活基盤の確立と活性化に多大な貢献をされました。



澤藤正一 氏
（屋布岱・68歳）

昭和33年4月に旧合川町消防団に入団。同62年に副分団長、平成3年10月に分団長に昇格。強い責任感と団の統率力が評価され、同9年12月に副団長に就任し、同11年11月まで務められました。冬期間の除雪による水利確保、火の用心の呼びかけ等、地域住民一体となった消防活動をするなどの功績を残されました。



櫻田日出雄 氏
（東根田・68歳）

昭和35年12月に水理観測員として委嘱され、平成15年12月までの43年の永きにわたり職務に対する強い責任感と不撓不屈の精神で観測業務に専念されました。風雨の激しいなかでも毎日観測業務を遂行し、正確なデータの採集に尽力され、河川公共事業計画の基礎となり、河川事業に多大な貢献をされました。